平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月3日

上場会社名 株式会社 ハウス オブ ローゼ　　上場取引所 東
コード番号 7506　URL http://www.houseofrose.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神野 晴年
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 桑野 純也 TEL 03-5114-5800
四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	10,826	△0.7	429	△6.6	425	△9.1	203	△17.5
25年3月期第3四半期	10,906	△0.4	460	△6.3	467	△6.0	247	△27.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	43.37	—
25年3月期第3四半期	52.59	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	8,682	5,586	64.3	1,188.02
25年3月期	8,864	5,623	63.4	1,195.77

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 5,586百万円 25年3月期 5,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年3月期	—	20.00	—		
26年3月期(予想)				20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	2.3	550	8.6	550	7.4	270	12.0	57.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※　注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　:　無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　:　無

②①以外の会計方針の変更　:　有

③会計上の見積りの変更　:　無

④修正再表示　:　無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	4,703,063 株	25年3月期	4,703,063 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	448 株	25年3月期	448 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	4,702,615 株	25年3月期3Q	4,702,615 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期報告書に対するレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …………………………………………………………………… 2
（１）経営成績に関する説明 ……………………………………………………………………………… 2
（２）財政状態に関する説明 ……………………………………………………………………………… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……………………………………………………… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …………………………………………………………… 3
（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ………………………………………… 3
３．四半期財務諸表 ………………………………………………………………………………………… 4
（１）四半期貸借対照表 …………………………………………………………………………………… 4
（２）四半期損益計算書
第３四半期累計期間 …………………………………………………………………………………… 5
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 ………………………………………………………………… 6
（継続企業の前提に関する注記） ……………………………………………………………………… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……………………………………………… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期の国内景気は、大企業を中心に企業収益の改善が進み、緩やかに回復してまいりました。小売業界においても、百貨店では高額品が全体をけん引する形で、売上高（全店ベース）が暦年で16年ぶりに前年同期を上回りました。このような中、個人消費も持ち直し傾向にはあるものの、雇用・所得環境の改善は一部に留まっており、一方で円安の進行による輸入物価の高騰やエネルギーを始めとする各種料金の値上げ、さらには消費増税を控え、全体的には景気回復の実感には乏しく、回復傾向は二極化する様相となってまいりました。

（直営店商品販売事業）

当事業では今期、主力であるハウス オブ ローゼ直営店部門の業績向上に注力しております。またそれに関連して、海外ブランド化粧品専門取扱店舗において、不採算店舗の退店を進めております。

これによる店舗数の減少に加え、急激な気温の変化や度重なる台風の影響もあり、当第３四半期（累計期間）のハウス オブ ローゼ直営店部門売上高は、前年同期比2.1％減となりました。ただし１店舗当たりの平均売上高は向上しており、11～12月については前年同月を上回りました。さらにロイヤルセブンカスタマー数（当社の「きれいな素肌づくり」に基づく７つのステップに当社のスキンケア及びベースメイク商品をご使用いただいている顧客様）は期初より1,700人強の増加となり、増加人数の年間計画数を達成いたしました。

他の直営店商品販売事業を加えた当事業売上高は、86億44百万円（前年同期比1.4％減）で、営業利益につきましては、経費の削減に努めておりますが、売上原価率の上昇や退店店舗に係る一時的な撤退費用等の影響もあり、２億13百万円（前年同期比15.0％減）となりました。

（直営店サービス事業）

リフレクソロジー事業につきましては、地域によってスタッフ数が不足する状況となっておりましたが、第３四半期に入り徐々に回復し、それに伴い売上高も持ち直してまいりました。ただ第２四半期までのマイナス分が響き、当第３四半期（累計期間）売上高は前年同期比4.1％減となりました。

一方カーブス事業は、既存店で会員数がほぼ飽和状態となっている店舗もあり、また冬季は退会者が多く出る時期になりますが、各種の施策により退会者の抑制に努めつつ、新店を始めとする育成店では積極的に会員獲得に注力してまいりました。その結果、当四半期末時点の会員数は、第２四半期末より若干減少したものの期初より約850人増加し、売上高は前年同期比12.0％増となりました。

以上、当事業売上高は12億77百万円（前年同期比1.8％増）となり、営業利益は１億54百万円（7.4％増）となりました。

（卸売販売事業）

ハウス オブ ローゼショップ及びコーナー向け卸売上高につきましては、個人オーナー向け売上高は、季節商品等の寄与により第３四半期に入り持ち直しましたが、当第３四半期（累計期間）売上高では前年同期を下回りました。量販店向け売上高は、新規取引店舗の増加や販路の拡大等により前年同期を上回り順調に推移しております。他の卸売販売事業を加えた当事業売上高は、９億４百万円（前年同期比2.9％増）となりましたが、売上原価率の上昇及び諸経費の増加により営業利益は61百万円（前年同期比5.3％減）となりました。

以上の結果、当第３四半期における全社売上高は108億26百万円（前年同期比0.7％減）で前年同期より微減、営業利益は４億29百万円（前年同期比6.6％減）となりました。また、経常利益は４億25百万円（前年同期比9.1％減）、第３四半期純利益は２億３百万円（前年同期比17.5％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末より1億82百万円減少し、86億82百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末より2億18百万円減少し、49億7百万円となりました。これは主に現金及び預金が6億6百万円減少し、売掛金が4億3百万円、商品及び製品が49百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末より35百万円増加し、37億75百万円となりました。これは主に投資有価証券等(投資その他の資産のその他）が1億29百万円増加し、差入保証金が43百万円、無形固定資産が22百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末より1億45百万円減少し、30億95百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が9億9百万円減少し、電子記録債務が6億55百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末より36百万円減少し、55億86百万円となりました。これは主に利益剰余金が52百万円減少したことによるものであります。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明
業績予想につきましては、前回発表（平成25年11月5日決算短信）に記載の業績予想に変更はありません。上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

２.サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
（退職給付に関する会計基準等の適用）
「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日）が平成25年4月1日以後開始する事業年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率を変更しました。
退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な扱いに従って、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を当第3四半期累計期間の期首の利益剰余金に加減しております。
この結果、当第3四半期累計期間の期首の利益剰余金が67,926千円減少しております。また、これによる損益への影響は軽微であります。

２．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,277,172	1,670,426
売掛金	1,008,951	1,412,745
商品及び製品	1,701,783	1,751,478
その他	137,131	72,387
流動資産合計	5,125,039	4,907,037
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	440,990	428,148
土地	1,415,905	1,415,905
リース資産（純額）	74,608	60,555
有形固定資産合計	1,931,504	1,904,609
無形固定資産	217,915	194,998
投資その他の資産		
差入保証金	847,824	804,226
その他	742,202	871,324
投資その他の資産合計	1,590,026	1,675,550
固定資産合計	3,739,446	3,775,158
資産合計	8,864,485	8,682,195
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,319,654	410,437
電子記録債務	－	655,441
短期借入金	－	300,000
未払法人税等	102,496	－
賞与引当金	192,093	50,000
その他	496,145	563,914
流動負債合計	2,110,389	1,979,792
固定負債		
退職給付引当金	704,674	862,504
役員退職慰労引当金	151,097	42,224
その他	275,069	210,878
固定負債合計	1,130,840	1,115,607
負債合計	3,241,229	3,095,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	934,682	934,682
資本剰余金	1,282,222	1,282,222
利益剰余金	4,379,468	4,327,379
自己株式	△428	△428
株主資本合計	6,595,943	6,543,854
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	23,429	39,058
土地再評価差額金	△996,116	△996,116
評価・換算差額等合計	△972,687	△957,058
純資産合計	5,623,256	5,586,796
負債純資産合計	8,864,485	8,682,195

（２）四半期損益計算書
（第３四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	10,906,452	10,826,946
売上原価	3,072,068	3,064,431
売上総利益	7,834,384	7,762,515
販売費及び一般管理費	7,374,214	7,332,928
営業利益	460,169	429,586
営業外収益		
受取利息	3,157	1,794
受取配当金	2,077	1,679
不動産賃貸料	1,400	1,647
その他	3,550	3,096
営業外収益合計	10,185	8,217
営業外費用		
支払利息	1,748	3,199
リース解約損	－	8,667
不動産賃貸原価	783	740
営業外費用合計	2,531	12,606
経常利益	467,823	425,198
特別損失		
役員退職慰労金	－	26,703
特別損失合計	－	26,703
税引前四半期純利益	467,823	398,495
法人税、住民税及び事業税	145,926	95,474
法人税等調整額	74,575	99,077
法人税等合計	220,501	194,552
四半期純利益	247,322	203,942

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。